

「インドクジャク」の赤ちゃん誕生

2022年6月21日

株式会社伊豆シャボテン公園



伊豆シャボテン動物公園では、インドクジャクの赤ちゃんが誕生しました。

「インドクジャク」の赤ちゃんは6月上旬～中旬頃に誕生し、現8組の親子連れに18羽ほどの雛が確認されております。天気の良い日には園内随所でお母さんの後ろをちょこちょこ歩きまわる可愛らしい姿をみることができます。

当園のクジャクは、昭和36年より園内にて放し飼いされ、現在では今年誕生した雛鳥を含めて60羽ほど飼育しています。赤ちゃんは日中、暑さをしのぎ外敵から身を守るため、茂みに身を潜めていることが多いのですが、15時30分から16時30分頃の餌の時間には親鳥について歩く姿を見られる機会が多くなります。当園のクジャクは、夜間は樹上で寝ていますが、孵化したばかりの雛たちも樹上の母鳥の胸元と一緒に眠ります。

インドクジャクは、草地や茂みの中に木の葉や草や羽毛などを敷いて作った巣に、4～7個の卵を産み、抱卵期間約28日で孵化します。3年目で成鳥となり、雄にはりっぱな飾り羽が伸びます。食べ物は雑食性で、主に穀類を好んで食べますが、木の芽・草の葉・木の実・昆虫や小動物なども食べます。

インドクジャク

【場 所】「バードパラダイス」または園内に放し飼い

【学 名】*Pavo cristatus* 【英 名】Indian Pea-fowl

【分 類】キジ目 キジ科 【分 布】インド、スリランカの草原

【体 長】体長:約110cm(赤ちゃんの体長:約20cm) 【体 重】3～5kg(赤ちゃんの体重は約65～400g)

お問い合わせ先:株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部

TEL:0557-51-1115(代) URL:<https://shaboten.co.jp/>

〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4

